

私学助成署名推進ニュース

全国私学助成をすすめる会
(事務局：全国私立学校教職員組合)
No.26 2021年12月6日(月)

「全国ワースト2」の見出しに「東北全体で底上げを」 学費滞納調査記者発表 12/1 青森私教連

全国私教連が11月29日(月)におこなった学費滞納調査の文科省記者発表を受けて、青森私教連は12月1日(水)に県独自の記者発表をおこないました。翌日に「陸奥新報」「東奥日報」「デーリー東北」の地元3紙が報道し、翌日には毎日新聞が報じました。

いずれも「学費滞納率1.44%」「全国の3倍」「全国ワースト2位」などの見出しを掲げ、岩手、青森の厳しい状況を報じています。齋藤委員長、蒔苗書記長の「手厚い支援制度を国や県に求めたい」「青森だけでなく東北全体で底上げを図り、状況を改善したい」との発言を引用しています。

全国私教連の記者発表でも、全国の調査結果は過去最少だったがアルバイトや進路変更などの影響がうかがえる、という指摘に質問が続いていました。共同通信が配信していると思いますので、地方紙に掲載されていまして、コピーを送ってください。

右下 毎日新聞 2021年12月3日付

高校の学費滞納率
全国ワースト2位
県私立学校教職員組合連
組合連が上期調査
県私立学校教職員組合連
(斎藤敬一中央執行委員
長)は1日、県内全私立中
・高校を対象とした、経済
的理由による中退および学
費滞納調査を公表した。今
年度上半期(4～9月)、
高校での3カ月以上の学費
滞納率は全国ワースト2位
の1.44%となり、家庭の
経済的事情から中退した高
校生が1人報告された。
私立中学校全5校、同高
校全17校の回答によるもの
で、校名は公表していない。
高校での学費滞納率はワ

私立学費滞納 高校、全国ワースト2 3カ月以上1.44% 家計苦しく中退も

県私立学校教職員組合連合(私教連)は、今年4～9月の県内の私立中学・高校に通う生徒の学費滞納状況に関する調査結果をまとめた。高校で3カ月以上の学費を滞納した生徒の割合は1.44%(前年同期比0.09%増)で、岩手県に次いでワースト2位となった。調査は県内の私立中学5校(生徒563人)と高校17校(同7780人)の計22校を対象に実施し、全校から回答を得た。

調査結果によると、3カ月以上、学費を滞納した生徒は高校11人、中学4人。このうち学費を6カ月以上滞納している生徒は高校47人、中学1人だった。高校では、滞納期間が23カ月にわたり、入学者が出たのは3年ぶりで、新型コロナウィルスの影響についての調査結果も判明。家庭内で新たに子どもが生まれ、家計が苦しくなったため中退した生徒もいた。私立高校で中退者が出たのは3年ぶり。新型コロナウィルスの影響についての調査結果も判明。家庭内で新たに子どもが生まれ、家計が苦しくなったため中退した生徒もいた。私立高校で中退者が出たのは3年ぶり。新型コロナウィルスの影響についての調査結果も判明。

左上 陸奥新報 2021年12月2日付

現状がある。コロナ禍の先行きも見通せない中、より手厚い学費支援制度を国や県に求めたい」と話した。(下山和枝)

ゆきとどいた教育求める

県議会議長に提出

千葉県民の「ゆきとどいた教育をもとめる千葉県民の会」は26日、県議会議長あての署名4万5153人分を提出しました。

全教千葉の寺田勝弘委員長は「総選挙で改選勢力が3分の2議席以上になり軍拡が進みつつある中、署名は今まで以上に大きな意義をもつ」と、主権者教育、政治教育の重要性を訴えました。

日本共産党の加藤英雄、みわ由美の両県議が「粘り

千葉県民の会 署名4.5万人分



あいさつする寺田氏(右)
=26日、千葉県庁

強い運動の広がり行政を前に進めてきたことに確信をもち、皆さんとともに運動を進める、本原康雄千葉県労働局長が「憲法を守り

生かすことが教育の充実に重要な。子どもたちの健やかな成長のためにも「たたかう」とあいさつしました。

私学退職教、私学父母懇、船橋教組、私教連が「署名数の激減はコロナによる深刻な状況の表れであり、ますます運動が重要だ」「教頭が授業を担当する異常な現状を解消し、過重労働をなくしたい」など、活動報告と決意を述べました。

鈴木正雄県議事課長は「コロナ禍中の署名活動に苦勞されたと思う。皆さんの思いがしっかり議論されるよう大切に扱わせていただく」と感じました。

千葉県民の会が 県議会に署名提出

11月26日、千葉私教連が全教、千葉労連などと合同で教育全国署名を県議会議長あてに提出、県当局に要請をおこないました。公私共同の署名集約数は45153筆でした。

左 しんぶん赤旗 2021年11月30日付